

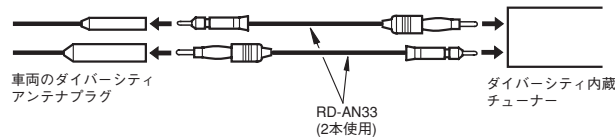
※本情報は2022年10月時点の情報です。
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

RX-7 (H12/10~H14/8)

〈本体商品の取付情報〉





年 式	型 式	車 種	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
			ト レ ー ド イ ン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1D		2D
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税込)		46 サイズ		46 サイズ
H12/10~H14/8	GF-FD3S	全車種	2D		×	KK-T40D [Ⓚ]	 P	7,700円	注6,8	◎ 注5	◎ 注5	 注7
			2D		×	KJ-T60D ^㉔	 P 注9	7,700円	注6,8,10	◎	◎	

- (注5) 1Dサイズのおペレーションフラップ機構付の商品を取付ける場合は、キットに同梱のパネル窓口の上または下がフラップ開閉時に少し当たりますので、パネル窓口を削る必要があります。
- (注6) シフトレバーおよびパーキングブレーキが近いため、スライドダウン機構などのある突出量の多い機種では取付可否の確認が必要となります。ご注意ください。
- (注7) トレードイン取付けの場合でダイバーシティ内蔵チューナーを取付ける場合は、マツダ車用アンテナ変換コードRD-AN33 (希望小売価格2,200円、税込) が2本必要となります (なお、FMモジュレータータイプ等の商品の取付けは不可)。但し、RD-AN33は品薄につき、在庫切れになる場合があります。







- (注8) KK-T40D[Ⓚ]、KJ-T60D^㉔には配線コネクタ、純正ラジオ取外し専用工具が同梱されています。
- (注9) KJ-T60D^㉔には、「標準取付 (通常取付)」化粧パネルに加え、「14mm前出し取付」化粧パネルが同梱されています。
- (注10) KJ-T60D^㉔は、「標準取付 (通常取付)」に加え、「14mm前出し取付」にも対応したキットで、取付けるカーステレオの配線・端子等が車両側に当たる場合は、14mm前に出して、同梱の「14mm前出し取付化粧パネル」を使用し、(パネル加工せずに) 取付けることが可能です。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… マツダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
24 	マツダ車用配線キット KJ-T24P ^㉔ が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。24は24P車用でKJ-T24P ^㉔ (2,750円、税込) の適応車種です。
12 	マツダ車用配線キット KT-12P [Ⓚ] が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。12は12P車用でKT-12P [Ⓚ] (2,750円、税込) の適応車種です。 特に、オートアンテナ装備車の場合にKT-12P [Ⓚ] を使用する場合には、オートアンテナ電源用リレーが付属されていますので大変便利です (車種によっては電源リレーを使用しないとオートアンテナが動作しません)。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33 (2,200円、税込) を使用します (但し、RD-AN33は品薄につき、在庫切れになる場合があります)。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

※本情報は2022年10月時点の情報です。
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

RX-7 (H12/10~H14/8)

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ		サテライト	
			TS-C1630S II C1630 II F1640S II F1640 II	TS-F1040S II F1040 II								TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510 STX510-B	
2クーペ	ドア		◎②④	×																
	Rサイド		×																	
注記	② 純正スピーカーを純正ブラケットから外す場合は、接着付けされている樹脂スペーサーをはがすことにより、純正スピーカーのコーン紙が破損して、再使用不可になる場合もあります。取付ネジ穴位置が端寄りになるため、付属の平座金を使用して取付けます。 ④ 全車に取付可。純正ブラケットのボスリブ3ヶ所を切取って取付けます。																			

〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊗	取付可（別売の「コーススピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「コーススピーカー取付キット」使用）	⊞	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	⊞	取付可（スピーカーに付属のスペーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。